

盛岡市農業委員の募集状況(最終公表)

【団体推薦状況】

被推薦者				推薦者											
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者等の該当・非該当	推進員の推薦有無を受けている・受けていない	推進員の推薦有無応募している・応募していない	抱負	組合名	役職代表者	構成員数	構成員資格	団体の目的	推薦理由
佐々木 幹郎	行政書士	77	男	S46. 3月 日本大学法学部卒業 S46. 4月 都南村役場奉職 H 4. 4月 盛岡市役所奉職(盛岡市・都南村合併) H21. 3月 盛岡市役所定年退職 H21. 4月 盛岡市乙部公民館長兼 乙部体育館長併 乙部農業改善センター所長併 盛岡市役所都南総合支所乙部出張所長奉職 H21. 4月～ 大日町内会会長 H23. 1月～ 盛岡市乙部公民館長兼 乙部体育館長併 乙部農業改善センター所長併 盛岡市役所都南総合支所乙部出張所長退職 H29. 5月～ 加賀野地区福祉推進会会長 H30. 3月～ 岩手県青果販売農業協同組合理事 H30. 4月～ 丸モ商事株式会社取締役 H30. 4月 岩手県行政書士会入会(盛岡支部) R 3. 5月～ 丸モ盛岡中央青果株式会社取締役 R 3. 6月～ 盛岡市地区福祉推進会会長連絡会副会長 R 3. 7月～ 盛岡市認知症支援ネットワーク会議委員 R 5. 7月～ 盛岡市農業委員会農地利用最適化推進委員 R 6. 7月～ 盛岡市社会福祉審議会委員 (民生委員審査専門分科会・ 地域福祉専門分科会)	・営農年数 51年 ・市内営農 有 ・営農類型 野菜(ネギ・キュウリ・ トマトその他) ・耕作面積 18a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	私は、盛岡東地区の下中津川農家組合 監査役として13年間、盛岡東地区の農家 とともに農業に取り組んでいます。盛岡 東地区の農家と一緒に農地を守り、次世 代へ魅力ある農業を作り、伝えていき たいと思います。	下中津川農家組合	組合長 北田 剛康	12	組合員	地区の農業振興	佐々木幹郎さんは、地域の実情及び農業・法律等にも詳しい人です。平成23年1月まで、乙部農業改善センター所長等を務め、現在も盛岡市農地利用最適化推進委員、行政書士、丸モ盛岡中央青果株式会社取締役や下中津川農家組合の監査役として務め、農業者からも信頼されており農地集積に尽力しています。農業委員の職責を果たすことに適任であるため推薦します。
袴田 敦子	農業	70	女	S49. 4月 日産サニー岩手販売株式会社入社 S51. 3月 岩手県立盛岡短期大学 法経科第二部卒業 S56. 10月 日産サニー岩手販売株式会社退職 S60. 4月 就農 H29. 4月～R 2. 3月 岩手中央農業協同組合 盛岡東女性部支部長	・営農年数 41年 ・市内営農 有 ・営農類型 野菜(ネギ)・花き(盆 花) ・耕作面積 24a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	私はこの三年間、手探りながらも旧盛岡地区の農業委員をしてきました。この地域は平たんな土地が少なく、山あり谷ありの地域です。他地域とは違いが大きくあり、地域集約することの大変さを実感しました。小さな力にしかありませんが、私は北盛地区農家と一緒に農地を守る目的で年に一度の地域の収穫祭を開催しています。また地域・人との関係をうまく保ちつつ少しでも遊休農地発生が1件でもなくなるよう取り組む努力をしていきたいと思っています。	北盛地区農家組合	組合長 小山田 尚俊	60	組合員	地区の農業振興	袴田敦子さんは、地域の実情及び農業に詳しい人です。農業者からも信頼されており、農地集積に尽力しています。農業委員の職責を果たすことに適任であるため推薦します。
藤原 栄作	農業	76	男	S45. 3月 岩手県立農業短期大学校卒業 S45. 4月 就農 S47. 12月 吉田会計事務所入社 S49. 6月 吉田会計事務所退職 S49. 7月 再就農 S61. 4月 飯岡農協理事(～H元. 3月) H元. 4月 都南農協理事(～H11. 2月) H 8. 6月～ 認定農業者 H11. 3月 岩手中央農協理事(～H12. 5月) H26. 7月～ 盛岡市農業委員	・営農年数 54年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稲 野菜(キュウリ・レタ ス・アスパラガス) 果樹(リンゴ) ・耕作面積 380 a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	私は、農業委員4期12年間の経験を生かし、新規就農者の支援や遊休農地解消のため新規作目を導入し地域農業の活性化に寄与したいと思っています。 また、盛岡市農政懇談会の更なる発展に尽力したいと思います。	上湯沢農家組合	組合長 小泉 修栄	85	農地10a以上を所有し農業に従事して 飯岡地区に居住し、組合の事業活動に賛同し参画する者。	農家組合員の自主的結集により生活の安定と農業振興の向上を図るため共同生活を進め、もっと活力ある住みよい集落の建設と住民の社会的、経済的地位の向上を図ることを目的とする。	自ら農業経営を実践し長年にわたり農協理事をして、農協経営にも携わり、農業に深い洞察力を有し、農業委員として地区の農業発展に貢献して、人格識見ともに優れているため推薦します。

盛岡市農業委員の募集状況(最終公表)

【団体推薦状況】

被推薦者					推薦者										
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者等の該当・非該当	推進員の推薦有無を受けている・受けていない	推進員の推薦有無応募している・応募していない	抱負	組合名	役職代表者	構成員数	構成員資格	団体の目的	推薦理由
佐々木 紀子	農業	66	女	S55. 3月 岩手県立六原菅農大卒業 S55. 4月 飯岡農業協同組合入組 H 4. 1月 都南農業協同組合退組 H30. 4月～ 農業共済組合損害評価委員 R 5. 7月～ 盛岡市農地利用最適化推進委員	・営農年数 28年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稲・果樹(リンゴ) ・耕作面積 350a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	私は、飯岡地区の農地利用最適化推進委員として3年間務めてまいりました。高齢化が進む現在、さまざまな課題に地域の理解を得ながら担い手の育成や新規参入の促進を図っていききたいと思っております。	羽場農家組合	組合長 阿部 一夫	144	組合員	地区の農業振興	佐々木紀子さんは、地域の実情及び農業に詳しい人です。現在は、農地利用最適化推進委員として活動中です。農業者からも信頼されており、農地集積に尽力しています。農業委員の職責を果たすことに適任であるため推薦します。
佐々木 重喜	農業	70	男	S54. 4月～H16. 3月 県立高等学校教諭 勤務先 花巻農高、岩屋堂農林、遠野緑峰 H16. 4月～H23. 3月 県立高等学校副校長 勤務先 杜陵高校、藤沢高校、一関第二高、水沢農高 H23. 4月～H26. 3月 県立花きセンター所長 県立農業大学校教育部長 H26. 4月～H28. 3月 県立遠野緑峰高等学校校長 H28. 4月～H30. 3月 県立花巻農業高等学校講師 H30. 4月～R 3. 3月 滝沢市役所(相談員) 大宮中学(講師)、 紫波第一中(講師) R 2. 4月～ 宰郷農家組合長 R 3. 4月～ 盛岡市ゆうゆう大学(教授) R 5. 7月～ 盛岡市農地利用最適化推進委員	・営農年数 48年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稲 ・耕作面積 70a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	農地を取り巻く状況に対応して、農地の効率的な利用、優良農地の確保、新たな農地ニーズの対応などをすすめるため、法律を学びながら、農地を守り次世代へ魅力ある農業を作り、伝えていくことに努力したいと考えています。	森合農家組合	組合長 泉川 康	74	組合員	地区の農業振興	佐々木重喜さんは、地域の実情及び農業に詳しい人です。昨年度まで宰郷農家組合地区の農家組合長を務め、農業者からも信頼されており、農地集積に尽力しています。農業委員の職責を果たすことに適任であるため推薦します。
熊谷 佐市	農業	71	男	S48. 3月 龍澤高等学校卒業 S48. 4月 盛岡地区広域行政事務組合 盛岡消防本部入庁 H27. 4月 就農 R 2. 7月 盛岡市農地利用最適化推進委員 R 5. 7月 盛岡市農業委員	・営農年数 11年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稲・野菜(ミニトマト) ・耕作面積 480 a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	私は、盛岡市農地利用最適化推進委員として3年さらに盛岡市農業委員として3年間、太田地区の農家とともに農業に取り組んでまいりました。太田地区の農家と一緒に農地を守り、次世代へ魅力ある農業を作って伝えていきたいと思っております。	中央農家組合	組合長 熊谷 元	58	組合員	地区の農業振興	熊谷佐市氏は、地域の実情及び農業に精通しており、昨年度までも農業委員の幹事長を務め、地域の農業従事者からの信頼も厚く農地集積に尽力しています。以上の理由により、農業委員会の職責を果たすことに適任であるため推薦いたします。
吉田 晃	農業	55	男	S63. 3月 盛岡農業高校卒業 H 8. 4月～ 就農 H29. 7月～ 盛岡市農業委員(現在3期目) R 2. 3月～ 盛岡生産者立売組合組合長(現.盛岡神子田朝市) (現在3期目)	・営農年数 29年 ・市内営農 有 ・営農類型 果樹(リンゴ・サクランボ・洋ナシ) ・耕作面積 300a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	後継者不足や高齢化により農業が今まで以上に減る事を止めないといけないと考えております。9年間農業委員をやらせていただき、新規参入の希望者やきっかけをもっと今まで以上作らないと歯止めがかからないと思うので、地域農業のために頑張りたいと思っております。また、遊休農地や耕作放棄地を減らす取り組みを考えたいと思っております。	東安庭農家組合	組合長 吉田 宏	23	農協組合員	地区の農業振興	現在、農業委員を3期9年務めており、盛岡中野地区の農業振興に尽力しており適任者である。

盛岡市農業委員の募集状況(最終公表)

【団体推薦状況】

被推薦者					推薦者										
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者等の該当・非該当	推進員の推薦有無を受けている・受けていない	推進員の推薦有無応募している・応募していない	抱負	組合名	役職代表者	構成員数	構成員資格	団体の目的	推薦理由
藤川 孝夫	農業	73	男	S46. 3月 専修大学北上高等学校卒業 S46. 3月 飯岡農業協同組合(現.岩手中央農協)就職 H20. 3月 岩手中央農業協同組合退職 H21. 4月 公益財団法人盛岡市都南自治振興公社就職 R元. 11月 公益財団法人盛岡市都南自治振興公社退職 R 6. 4月 西見前地区基盤整備事業推進協議会 永井地域幹事 R8年度～ 下永井農家組合理事	・営農年数 33年 ・市内営農 無 ・営農類型 水稻 ・耕作面積 152a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	令和5年6月設立いたしました西見前地区基盤整備事業推進協議会の永井地域幹事役員として令和6年4月より事業推進及び農業構造改善に携わっております。 今後につきまして関係機関及び諸先輩の方々の御指導の下、迅速・丁寧な仕事を心掛け、また地域農業の発展に励んでまいりたいと考えております。	下永井農家組合	組合長 小笠原 宏	48	地域内に居住する農家によって構成する	地域内に合った営農及び農業振興による組合員の経済的、社会的地位の向上を図る事を目的とする。 藤川孝夫さんは、長年岩手中央農協に勤められ地域内における市街化区域内外の農用地に精通しており、令和8年度より当組合の理事に選任され信頼も厚く執行部役員として有能な人物であります。また、休耕田等の景観美化活動に参加し長年活動されております。 今般の農業委員募集に当たり職責を遂行するべく適任であると推薦申し上げます。	
北田 和行	自営業	63	男	S56. 3月 岩手県立盛岡商業高等学校卒業 S56. 4月 見前農業協同組合入組 H 3. 3月 都南農業協同組合退組 H 3. 4月 北田実商店入店 H29. 12月 北田実商店店主 H29. 12月 就農 H22. 2月～ 農事組合法人坂本ライスセンター理事 R 3. 7月～ 都南土地改良区監事	・営農年数 9年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜 ・耕作面積 77a	該当(認定農業者等に準ずる者)	受けていない	応募していない	私は、手代森地区の農事組合法人坂本ライスセンター理事として16年間、手代森地区の農家とともに農業に取り組んでいます。手代森地区の農家と一緒に農地を守り、次世代へ魅力ある農業を作り、伝えていきたいと思っています。	都南土地改良区	理事長 藤原 敏彦	298	組合員	土地改良事業の実施と造成された施設の維持管理 北田和行さんは、農事組合法人坂本ライスセンター理事を16年務め地域農業の振興と経営安定に貢献してこられました。また、令和3年より当改良区監事として現在まで適正な運営に尽力されております。農業経営及び農地保全に関する豊富な知識と経験を有し、地域からの信頼も厚い人物です。 自ら農地を守り次世代に魅力ある農業を伝える姿勢は高く評価されます。 以上のことから農業委員の職責を果たすことに適任であるため推薦します。	
松本 正勝	農業	66	男	S58. 3月 岩手大学農学部農学科卒業 S58年 東京青果株式会社入社 S60. 3月 東京青果株式会社退社 S60. 3月 就農 H 5年 岩手県果樹協会事務局長(非常勤) H18年～H24年 岩手中央農業協同組合理事 H24年 日本ブルーベリー協会副会長 H28年 認定農業者 H29年 盛岡市農地利用最適化推進委員 R 6年 岩手県青果販売農業協同組合監事	・営農年数 40年 ・市内営農 有 ・営農類型 果樹(リンゴ・ブルーベリー) ・耕作面積 210a	該当(認定農業者)	受けていない	応募していない	就農頭初から農協生産部会等で地域農業に関わってきました。また、岩手中央農協理事、岩手県青果販売農協監事として地域農業の将来を考えてきました。 農業委員として地域農業発展のため遊休農地発生防止に取り組み、新規参入を含め継承問題等、課題に取り組んでいきたい。	都南乙部地区農家組合協議会	理事長 川村 拓也	338	組合員	地区の農業振興 松本正勝さんは、過去に黒川農家組合の組合長を始め、地区の農業関係の役員を歴任し、現在は3期目の農地利用最適化推進委員を務めています。 地域の実情及び農業にも詳しく黒川地区の農業者からも信頼されており、農地の集積にも尽力しています。農業委員の職責を果たすことに適任であるため推薦します。	